鉄道経営上の主な出来事と社会情勢の比較

	年	鉄道経営上の主な出来事	主な社会情勢	年	
	1872	初の鉄道開通(新橋~横浜)	明治維新	1868	
	(34年)↓	(この間、民間企業が主要路線を敷設)	(幕府政治の行き詰まり、どん底)	(37年)↓	
	1906	鉄道国有法成立、主要路線国有化	日露戦争勝利	1905	
	(43年)↓	(民営鉄道から官営鉄道へ)	(富国強兵路線の頂点)	(40年)↓	
40年	1949	運輸省鉄道総局から国鉄へ	敗戦	1945	
	(38年)↓	(官営鉄道から公共企業体へ)	(富国強兵路線の破たん、どん底)	(40年)↓	
	1987	国鉄分割民営化、JRへ	日本の経常黒字が世界一に	1985	
	(28年)↓	(公共企業体から再民営化へ)	(戦後経済社会の頂点)	(26年)↓	
	2015	JR北海道の経営危機が表面化	東日本大震災、福島第1原発事故	2011	40年
	(?年)↓	(JR体制の崩壊)	(戦後経済社会の崩壊)	(?年)↓	今ココ
	2027	JR、大再編?	戦後社会のどん底?	2025	
			(戦後経済社会の破たんから再生へ?)		,

くこの表から見えてくること>

- ●日本社会の変化と鉄道経営スキームの変化との間には強い関連性があり、どちらもおおむね40年周期である。
- ●日本社会に「激変」が起こると、それを数年遅れて鉄道の経営スキームの変化が追いかけている。
- ●JR体制の破たんはJR北海道により、この先10年以内に引き起こされると見込まれる。